



平成28年度子どもの心の相談支援体制強化事業・
自殺対策事業 支援機関職員等研修会

なぜ自傷行為を繰り返すのか
〜青少年の自傷行為とその対応〜



講師

松本 俊彦 氏

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部長

「自傷行為の理解と援助」「自傷行為治療ガイド」「自分を傷つけずにはいられない
〜自傷から回復するためのヒント」

など著書多数

—略歴—

1993年佐賀医科大学卒業。横浜市立大学医学部附属病院等に勤務。2004年、国立精神・神経センター精神保健研究所着任。同研究所司法精神医学研究部、自殺予防総合対策センター自殺実態分析室長を歴任。2008年、同研究所薬物依存研究部室長を併任。2010年、(独)国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 自殺予防総合対策センター副センター長／薬物依存研究部 診断治療開発研究室長。2015年より現職。

「自傷行為の理解と援助」「自傷行為治療ガイド」「自分を傷つけずにはいられない〜自傷から回復するためのヒント」など著書多数。

日時：平成28年7月15日(金)

15:00～17:00(14:30開場)

会場：矢板市文化会館 大ホール

矢板市矢板103-1

定員/ 900名

申込先/ 栃木県北健康福祉センター

大田原市住吉町2-14-9

月～金曜日(祝祭日を除く) 8:30～17:15

TEL: 0287-22-2259

FAX: 0287-23-2980

申込方法/ FAXにて来場者の氏名、連絡先、人数をお知らせください。

締め切り/ 平成28年6月30日(木) ※写真撮影・録音はご遠慮ください。

入場無料
事前申込

◇主催◇ 栃木県北健康福祉センター・矢板健康福祉センター・烏山健康福祉センター

子どもの心の相談支援体制強化事業・自殺対策事業 支援機関職員等研修会
「なぜ自傷行為を繰り返すのか～青少年の自傷行為とその対応～」

参加申込書

FAX 0287-23-2980 県北健康福祉センター健康支援課

氏名	所属	連絡先（電話）

会場周辺地図

